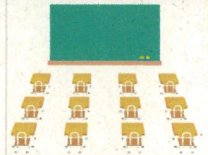


一人一人が輝き 文化祭、大成功!



2学期が始まり2か月が経とうとしています。先月の22日には、3年ぶりに1日開催の文化祭を行いました。劇や展示、人権作文発表や英語暗唱、芸術部の発表や合唱コンクールなど実施しましたが、生徒一人一人に活躍の場があり、輝いていました!また、準備や片付けも仲間と話し合いながら協力して取り組む姿がありました。**田浦中生、すごい!!**

「あ、みんなこんなにできるんだ!」と感じる場面が多々あり、「さらに!」と思った次第です。

そこで、一人一人の力をさらに伸ばすために、何か必要なのかと考えました。たどり着いた答えが、

『小さなことをキッチリ行う。』でした。



朝の会や帰りの会、委員会 係
学習や運動 生活面や人間関係
掃除や給食準備 部活動 行事 等

学 校

笑顔や明るいあいさつ
返事や聞く姿勢 時間を守る
提出期限を守る 履物を揃える
整理整頓 気の利く行動 等

家庭での手伝い 早寝早起き朝ごはん
家庭学習 メディアとの付き合い方
保護者の方とのコミュニケーション 等

家 庭

学習や運動で例えると、「基本問題が解けて初めて、応用問題が解ける。」「基礎体力を高めることで、複雑な動きを行うことができる。」

「これくらい大丈夫だろう」「ここまでしなくていいでしょ...」と思われるかもしれませんが、良いことも悪いことも

ちょっとしたことが「ここぞという時」に出ます。

ここぞという時。

つまり、先日行った文化祭、5月に行った体育大会、部活動の試合、定期テスト、一年後の入試、

その後の就職試験...

最終的には、全てつながっています。小さなことをキッチリ行い良い習慣をつけるか、小さなことを蔑ろにして良くない習慣をつけるかで、将来の姿が大きく変わってきます。子どもたち一人一人の夢実現のために家庭と学校が協力して、

「家庭でしかできないこと」「学校でしかできないこと」を確実に実行していくことが大切ではないでしょうか!

嘘をつかない

「嘘つきは泥棒の始まり」なんて言葉を昔はよく親から言われていました。私は嘘も含めて、子どもの頃にたくさんの失敗を繰り返してきました。泣きながら反省し、「もう絶対しない!」と思っていました。

しかし、「そのこと」が今の自分をつくり上げてきたと思っています。失敗することもある、間違ったこともある。しかし大切な事は、そこで自分を振り返り、反省する心です。

『歩く』という字は'少し止まる'と書きます。

**失敗や過ちをしてしまったら、一度立ち止まり、過ちを認め、
一歩進むことのできる人になってほしいと思うのです。**

‘何でも謝って済むということではないです...’

しかし、「すみませんでした」と謝れない人はどうか... ‘と思います。

~担当者のヒトコト~

朝夕、めっきり寒くなりました。気づけばもう11月ですね... 日中は気温が23度まで上がっていて、忘れてました(;・ω・)

今度、完成する新門柱の隣で、朝の登校の様子を見守っています(^ω^)

衣替えの季節ということもあり、中間服から冬服へ変わってきており、冬の訪れを感じます。しかし、そんな中、夏服の生徒もいます(;°∩°)

遅い!腕に目をやるとやや鳥肌が立っているように見えますが、遅い!

体調に十分注意して学校生活を送ってほしいと思います。

また、新門柱もできますので、「校門一礼」ができるといいですね!!

